



新型コロナウイルスの影響下における競技会のMCMについて

一般財団法人福島県サッカー協会

一般財団法人福島県サッカー協会主催大会におけるマッチコーディネーションの際、感染防止対策に関して以下の対応を行ってください。

1. 健康チェックリストの提出

チームの感染対策責任者は、選手及びスタッフの健康チェックリストを大会本部に提出してください。大会運営本部の感染対策責任者は提出された健康チェックリストを確認し、体調等の問題のある選手及びスタッフは参加を見合わせるように指示してください。

2. 競技会場における遵守事項

※大会運営本部の感染対策責任者はMCMに出席し、運営に関わる注意事項、チームへの遵守事項として以下の項目を参加チームに伝えてください。

※ユニフォーム決定については、大会運営本部及び審判団が事前に決定してチームに通達してもよい。

試合前、試合後に相手チーム、審判団との握手、両チームベンチへの挨拶は実施しない

エスコートキッズ、チームでの円陣は実施しない

倒れた選手に手を貸したり、得点時にハイタッチ、抱擁を行わない

ピッチ内でも咳エチケットを守り、つばを吐く、手鼻をかむなどの行為を行わない

口に含んだ水を吐かない

ボトル、水・氷を溜めたクーラーボックス、タオルを共有しない

ピッチ上でチームメイト、審判員と会話する際にも互いの距離についてしっかりと配慮する

ベンチではマスクを着用し、会話を控える

(酷暑時は熱中症防止の観点から、人との十分な距離を確保してマスクを外してもよい)

※感染防止対策をするとともに、夏季における競技会においては熱中症予防にも十分配慮してください。

『JFA 熱中症対策ガイドライン』に沿って飲水タイムやCoolig Breakを実施し、状況によってはフレキシブルに対応してもよい。

※試合終了後、ベンチ等の使用した施設・用具をアルコール消毒してください。

※ゴミを収集する際はマスクや手袋を必ず着用してください。ゴミはビニール袋に入れて密閉して縛り、廃棄してください。マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手を洗い、手指消毒してください。

3. 事後対応

(1) 万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取り扱いに十分注意しながら、競技会当日に参加選手・スタッフ、メディア、運営関係者から提出された健康チェックリストを、少なくとも1ヶ月間保存しておくようにしてください。

(2) 競技会終了後3日以内に、各チームの感染対策責任者に連絡を取り、具合の悪い選手・スタッフがいなかったか確認してください。

(3) 万が一運営スタッフの中から競技会終了後14日以内に新型コロナウイルス感染症の感染が判明した場合は、保健所の指示に従うとともに、JFAにその旨ご報告ください。また、チームから競技会終了後14日以内に感染者発生の報告があった場合にも、同様にその旨JFAにご報告ください。